# 私たちの愛する松山、私たちが夢みる未来

私たちが生まれたまち、育ったまち、帰ってきたまち、これからも生きて
それぞれが思い描く未来像。そこには130年の歴史が熟成した
いくまち・・・・・そんな大好きな松山市に市民が寄せたラブレター
松山市ならではの笑顔と希望と元気が満ちあふれています。

幸せを実感できるまちの実現を目指します

## 市制施行 130周年を迎えて

［ 松山市長・野志 克仁 ］

松山市制が明治22年12月15日に施行されて130年の節目です。「温故知新」をテーマに、今日の松山市を築かれた先人のご尽力に敬意を表し、市民の皆さんと一緒に松山への愛着や誇りを深めてきました。

松山は、海の魅力、野山の魅力、城がある、温泉がある、あったかい人情がある、あったかい風土がある、気候がある、幸せを実感できるまちです。

これからも、「現地・現場を大切に」「市民目線を大切に」、この素晴らしい松山を市民の皆さんと一緒に伸ばしていきたい、そして「一人でも多くの人に笑顔が広がる、幸せを実感できる都市まつやま」を、次代を担う子どもたちに確実に引き継いでいきたいと考えています。

市民に開かれた市議会を目指します

## 市議会開設 130周年を迎えて

［松山市議会議長・清水 宣郎］

松山市議会が開設して130周年を迎えます。このように長きにわたり歩んで来られましたのは、諸先輩方の不断の努力と市民の皆様のご尽力によるものと深く感謝申し上げます。

明治23年1月18日に「松山市会」が誕生し、これまで二元代表制の一翼を担う行政のチェック機関としての役割を果たしてまいりました。地方を取り巻く環境が大きく変化する中、より市民に開かれた市議会を目指し、議会基本条例の制定をはじめ、様々な視点から議会改革に取り組んでいます。

今後ともその重要性を十分認識し、さらなる市民福祉の向上と市政発展に向けて全力を尽くしてまいります。

多くの人に癒しを味わって欲しい

## 癒しに満ちたリゾートが間近に

［ 45歳／正円寺 ］

日浦地区で飲食店を営んでいますが、ここは松山市内とは思えないほどの自然に恵まれた場所。春は山菜が採れ、夏は新緑、秋は紅葉と四季折々の自然が満喫できます。道後温泉から車で15分のこの場所で、多くの人に癒しを味わって欲しいです。

松山は豊かな街です

## 歴史を感じさせる松山城が誇り

［ 19歳／高井町 ］

県外の親戚や友人が来た時には、松山城に案内しています。街の中心にある松山城は歴史的なスポットでありながら、自然も豊か。「とても素敵な場所だね」と褒められると誇らしい気分になります。つくづく、松山は豊かな場所なんだなと感じます。

中島で元気な少女時代を過ごした

## 自然に恵まれ、便利に暮らせる街

［ 33歳／天山町 ］

私は自然豊かな中島出身。島で過ごす日々は毎日がアウトドア気分で、海で遊んだり、バーベキューをしたり、元気な少女時代を過ごしました。15歳から松山市に住むようになりましたが、この街は自然もありつつ、とても便利に暮らせるのが魅力です。

海の幸も山の幸も豊富で美味しい

## 気候も食材も恵まれた松山市

［ 55歳／道後湯之町 ］

宮城県生まれですが、松山に暮らすようになり20年以上。県外出身者だからこそ感じるのは、松山市が自然や気候に恵まれた土地であること。特に食べ物に関しては、海の幸も山の幸も豊富で、美味しく、安心な食材が手に入ることが幸せです。

故郷の方へ恩返しをしたい

## 子どもたちが、健やかに育つように

［ 71歳・71歳／居相 ］

温かい松山の人に支えられて、二人で始めた商売も40年を超えました。これからの人生は故郷の方へ恩返しをしたいというのが私たちの想い。特に未来を担う子どもたちが明るく、健やかに育つように、できることをしていきたいと思っています。

松山で暮らして幸せを実感します

## この街で元気に働き、充実した日々

［ 71歳・72歳／余戸東 ］

ともに生まれは松山市外ですが、松山で暮らした時間が一番長くなりました。この街で子育てし、孫も授かり、元気に仕事をできることに幸せを感じています。地域の人に支えられながら、これからも楽しく充実した日々を送っていきたいと願っています。

休日は家族で自然とふれあいます

## 子どもを伸び伸びと育てられる環境

［ 40歳／久万ノ台 ］

松山市の魅力は暮らしやすさ。通勤時間は短く、その分、余暇を十分に楽しむことができます。休日は家族で遊びに行くことも多いのですが、公園が多く、海や山へのお出かけも手軽にできます。自然にふれあいながら伸び伸びと子育てができます。

楽しい日々を過ごしています

## 子育てと仕事、充実感いっぱいの日々

［ 37歳／保免上 ］

産休を経て職場復帰しました。今は保育園に子どもを預けながら、仕事も頑張っています。毎日、目の回るような忙しさですが、充実感もいっぱい。職場の上司や先輩に子育ての相談にのってもらうこともあり、楽しい日々を過ごしています。

松山市で小学校の先生になりたい

## 姉妹で将来の夢を叶えたい!

［ 11歳・9歳／土居田町 ］

私は学校が大好き。将来は松山市で小学校の先生になるのが夢です。妹は助産師になるという目標を持っています。その夢を叶えるためにも、一生懸命に勉強したいと思っています。学校では部活で金管楽器をやっているので、音楽も頑張っていきます。

福祉の充実に力を尽くしたい

## 夫婦で子育てを頑張りたい!

［ 27歳・26歳・0歳／土居田町 ］

長女が誕生し、今は楽しい日々。妻は育休後、職場復帰を目指しているので私も積極的に子育てをしています。仕事は介護職で、高齢者の方が楽しい日々を送れるようにサポートをしています。福祉の充実に力を尽くしたい。

鹿島で遊ぶのが大好きです

## 勉強して将来は科学者になりたい

［ 8歳／土手内 ］

僕の家からは鹿島がいつも見えます。僕は鹿島が大好きで、海で過ごしたり、虫や植物に出会ったりできるのがとても楽しいです。僕は将来、科学者になりたいという夢を持っています。いっぱい勉強をして、人の役に立つお仕事をしたいと思っています。

## Matsuyama City Data

### 【松山市の歌】

作詞／大野 志津根
作曲／芥川 也寸志

明るい日ざしの そそぐ町
やさしい心と 夢がある
緑あふれる
緑の松山 松山市
話そうみんなで 声かけて
より合う糸が 愛になる

歴史の生きてる 城下町
くんでもつきない 湯の香り
そだつ文化の
文化の松山 松山市
つなぐ手と手が 輪になって
幸せ運ぶ 虹になる

恵み豊かな 川がある
世界にひろがる 海がある
今日も伸びゆく
伸びゆく松山 松山市
あなたとわたしの ほほ笑みが
あしたは開く 花になる

（昭和54年2月21日制定）

### 【市章】

（明治44年4月7日制定）

松山市出身の画家・下村為山（しもむらいざん）の考案。松と山を図案化して「松山」を表現したものです。

### 【市花 つばき】

（昭和47年4月1日制定）

松山市内の野山や神社の境内には、古くからつばきが多く植えられ、歴史・文化的にも市民生活の中に根づき親しまれています。